冬道の交通安全

◆ゆとりをもって、ゆっくりスピードで冬道を安全に！

積雪や路面凍結、悪天候の視界不良など道路環境が悪化し危険性が増す時期です。

―スリップ事故の防止―

・急加速、急ブレーキ、急ハンドルなどの急激な操作はしない。
・交差点付近、トンネルの出入り口、橋の上、日陰部分は特に凍結注意！
・ブレーキは夏場の2倍以上手前からかける。
・ブレーキペダルは軽い力で小きざみにかける。
・ゆるやかなカーブでも、油断はしない。
・早めの合図（方向指示器）とブレーキ操作。
・車間距離は夏場の2倍以上とる。

―道路わきの雪山悪天候による視界不良に注意―

・道路を横断する時は見通しの良い所を選び、しっかり確認してゆとりをもって横断する。
・雪山の陰からの歩行者の飛び出しに注意し、ゆっくりスピードの運転を。

冬道は「滑りやすい」「見えにくい」「わだちができる」「道幅が狭くなる」等の危険が続きます。歩行者もドライバーも気を引き締めて交通事故防止に努めましょう。

―踏切事故の防止―

踏切の手前では、必ず一旦停止し、安全を確認してから渡りましょう。特に、冬季間は路面凍結によるスリップに備え、踏切手前では十分に減速しましょう。また、積雪などにより踏切が確認しにくい場合があります。誤って線路に進入しないよう、はっきり確認してから通行しましょう。

○踏切の中に閉じ込められた場合は、そのままゆっくり車を前進させてください。（遮断棒は、車で押せば前方に跳ね上がります。）

○踏切内で脱輪等で動けなくなった場合は、まず列車を止めてください。

・非常ボタンがある時は、カバーの上から強く押してください。信号機が作動し、列車に異常を知らせます。
・非常ボタンがない時は、列車に向って大きく手を振るなどして危険を知らせてください。発炎筒や赤色の物を使用すると効果的です。

※脱出後は、最寄りの駅に連絡してください。

振り込め詐欺に注意！

・ひとりで迷うのはダメ！少しでも、不審な話は誰かに相談しましょう。
・日頃から、家族間で話し合いましょう。

■問い合わせ
町民課くらし環境係 ☎85－6131
長井警察署 ☎84－0110
白鷹西駐在所 ☎85－2029
白鷹東駐在所 ☎85－2046

くらしの豆知識 vol.42

～悪質商法は身近に潜む～「わたしは大丈夫」と思っていませんか？

自分の消費者力をチェックしてみましょう。

□無理な頼みごとはきっぱり断れる
□不要な電話は自分から切るようにしている
□身近な人でもお金の貸し借りは慎重にする
□「絶対もうかる」などの話は疑うようにしている
□知らない人に話しかけられても、臆せず会話ができる
□人を外見で判断しない
□買い物はよく考えてから決める
□近所に相談できる人や、信頼できる人がいる

□チェックが4個以上
↓高い消費者力を身につけていますが、今後も注意を怠らないようにしましょう。

□チェックが2～3個
↓やさしい気持ちが悪質業者につけ込まれてしまうことも。今一度、自分の消費者力を見直しましょう。

□チェックが0～1個
↓悪質業者のかっこうのまとです。被害防止のため、手口や対策を知っておく必要があるでしょう。

自分自身で大切な財産を守る力、それが「消費者力」です。

くらしの豆知識では、悪質商法について情報発信をしています。また、置賜消費生活センターでは出前講座を行っています。消費者力向上に、ぜひお役立てください。

＊置賜消費生活センター
☎0238－24－0999

■問い合わせ
町民生活相談センター
町民課くらし環境係
☎85－6131